



10月24日・25日に、淡路佐野運動公園多目的グラウンド(兵庫県)で全日本少年硬式野球連盟ヤングリーグ第28回小学部秋季大会が開催されました。全国から10チーム162人が出場し、町スポーツ協会所属福岡ライナーズが見事優勝を果たしました。九州勢にとっては初優勝となり、深紅の優勝旗が初めて関門海峡を渡りました。優勝を受けて、福岡ライナーズはオリックスバッファローズカップ争奪第7回関西小学生硬式野球選手権大会への参加が決定しました。

また、昨年6月から11月にかけて雁ノ巣少年野球場他で行われた小学部2020年九州北部リーグ戦では総合優勝し、3連覇を果たしました。選手たちはオリックスバッファローズカップに向けて、日々の練習に励んでいます。

## 福岡ライナーズ 全国制覇!



▲全国制覇を果たした福岡ライナーズ



▲受賞した吉田監査委員

## 代表監査委員の 吉田さんが表彰されました

10月23日に、監査委員の吉田雅文さん(花立花)が全国町村監査委員協議会から表彰されました。

町村監査委員として7年以上在職し、功労のあった人におくられる表彰です。

12月4日に、表彰状の伝達式が行われました。

## 福岡県統計協会 名誉会長表彰

11月17日に、県庁で令和2年度福岡県統計功績者表彰式が開催されました。

これは、統計業務の遂行や統計の普及啓発に大きな貢献があった人を顕彰して感謝の意を表すとともに、統計業務への協力に対する県民の理解促進を目的として開催されています。

新宮町からは、統計調査において顕著な功績のあった調査員の井上久美子さん(原上)と、調査に迅速かつ正確に協力した株式会社フジショウ(上府北)が受賞しました。



▲受賞した井上さん

## 光る精進！輝く栄光！！

9月27日にとびうめアリーナ(太宰府市)で第44回全国空手形幼少年女子個人選手権大会が行われました。全国から191人が集まるなか、町スポーツ協会所属の武神会が好成績を収めました。

- 幼少年・上級の部 第2位 田中康裕(花立花)
- 女子・中級の部 第3位 高津真世(夜白4)  
(敬称略)



▲これからも練習に励みます

## 新宮イーグルス、優勝！



▲優勝した新宮イーグルス

11月23日の勤労感謝の日を前に、暁華保育園と博多東幼稚園の子どもたちが役場にやってきました。

職員を代表して長崎町長が、心のこもった手づくりのメッセージを受け取りました。



▲博多東幼稚園の訪問の様子

## 勤労感謝の日の 訪問を受けました



▲長崎町長の似顔絵とメッセージをもらいました



# みんなのひろば

町では、子どもたちに正しい横断歩道の渡り方や信号の意味などの交通ルールを学んでもらうため、町内の小学校・幼稚園・保育園で交通安全教室を実施しています。

例年、春に実施をしていますが、本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、秋に実施しました。

教室では講話やDVD視聴だけでなく、模擬交差点を使って幼稚園児と保育園児、小学1年生は横断歩道の渡り方を練習し、小学4年生は自転車の仕組みや安全な乗り方を学びました。

また、子どもたちにも覚えやすいように「ブタとベル」という自転車に乗る前の合い言葉を学びました。

- 「ブ」・・・ブレーキが効くかの確認
- 「タ」・・・タイヤの空気圧の確認
- 「と」・・・灯具(ライト)が点いているかの確認
- 「ベル」・・・ベルが鳴るかの確認



講師を務めるレインボーモータースクール福岡や新宮町交通安全指導員のみなさんが「まっすぐ手を挙げてね」「車は来ていないかな」などと声をかけ、子どもたちは真剣に取り組んでいました。

## くるまはこないかな？



## 車内を彩る私の好きな新宮町



12月13日まで、西鉄貝塚線を走るラッピング電車の中吊り広告を新宮中学校・新宮東中学校・新宮高等学校の生徒が描いた絵などで飾る企画が行われました。海やミカン、相島の鼻栗瀬(めがね岩)や千年家など、新宮町の魅力が詰まった心温まる絵の数々が、乗客を和ませていました。また、つり革の広告枠は中学生による「新宮町大好き」などのメッセージで飾られました。

この企画は終わりましたが、新宮町のイチゴやミカン、明太子などがモチーフとなったラッピング電車「さんくすしんぐう」は引き続き運行されます。

11月13日に、立花小学校4年生・5年生が「新宮自然学習」を行いました。

毎年、宿泊を伴う学習を町外で行っていましたが、本年度は新宮町の自然のすばらしさを学ぶ学習がテーマとなりました。

まずは新宮の自然を満喫できる新宮オルレコース(佐屋から西鉄新宮駅まで)を3密に注意しながらグループで歩きました。山々の秋の美しい景色や新宮海岸の松林など、魅力あふれる自然に、子どもたちは大喜びでした。

マリックスで帰校した後は、竹灯籠を運動場に並べてレクリエーションを行いました。

1,000本以上の竹灯籠を41人の児童で並べて火を灯すのは大変な作業でしたが、全員で力を合わせて一生懸命に取り組みました。新宮町おもてなし協会、新宮町まちづくり活動支援団体のTachibana All Powers、立花小学校おやじの会のみなさんの協力もあり、夜の運動場にやさしい竹灯籠の灯りをとることができます。

子どもたちの感想には「またこの学習をやりたい」「新宮町は、すごくいい町だと思った」とあり、新宮町の素晴らしさをしっかりと実感していたことが伝わってきました。

## 新宮町の魅力満載！ 立花小学校「新宮自然学習」



▲協力して竹灯籠を並べました



◀上空から見た竹灯籠(ドローンで撮影)



▲たくさん歩いて、ちょっと休憩

## 地域交流フェスタを開催しました



▲ミニゲームを行いました

©avispa fukuoka

11月14日にふれあい交流館で、アビスパ福岡コーチ陣による地域交流フェスタを開催しました。これは、アビスパ福岡との連携事業により実施したものです。

本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小して実施し、新宮町スポーツ協会所属のサッカー団体と、新宮町シニアクラブのみなさん60人が参加しました。また、アビスパ福岡のアビー君やビビーちゃんも遊びに来てくれました。

4チームに分かれて全10種目のミニゲームを行い、優勝したチームにはアビスパ福岡から景品が贈られ、大盛況に終わりました。